

平成28年度の事故発生状況

平成29年3月31日時点

[年度別事故発生状況]

年度		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
発生 件数	労働災害	41	(4) 36	(2) 28	(1) 35	(2) 24	(3) 20	(2) 20	(1) 21	(1) 13	(3) 13	(1) 19
	公衆災害	(1) 65	33	25	29	33	26	(1) 11	24	15	14	25
合計		(1) 106	(4) 69	(2) 53	(1) 64	(2) 57	(3) 46	(3) 31	(1) 45	(1) 28	(3) 27	(1) 44

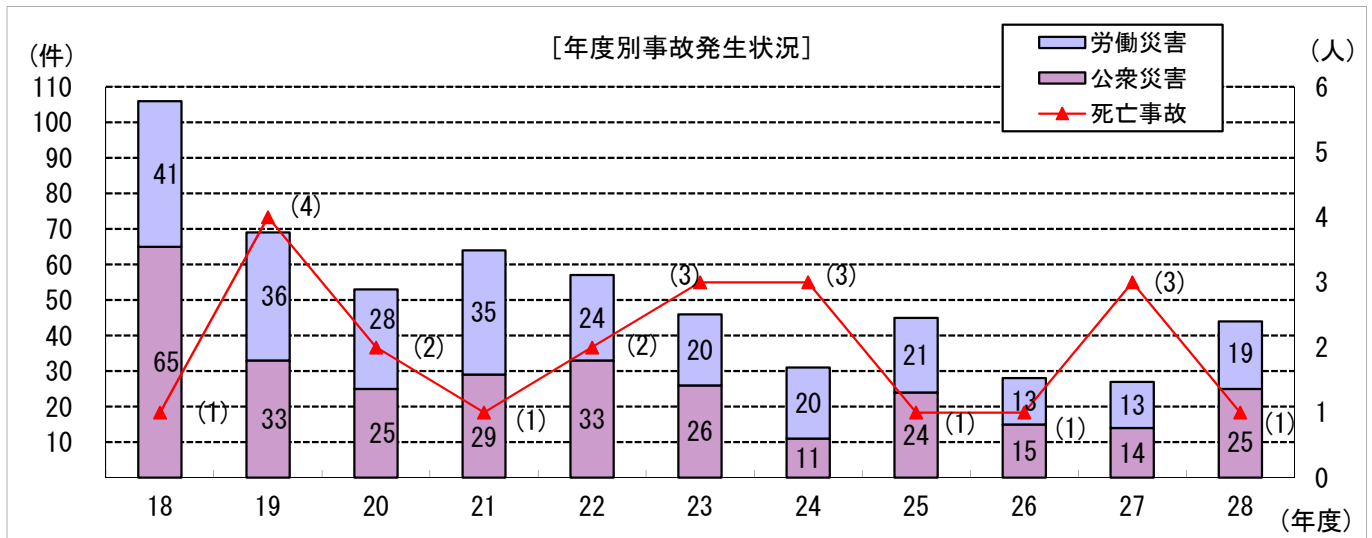
※河川、道路、公園事業における事故（港湾空港部、営繕部除く）

※（ ）書は、死者数で内書。

※直轄工事において発生したすべての事故を計上。

※労働災害とは、工事作業が起因して、工事関係者が死傷した事故。

※公衆災害とは、工事作業が起因して、第三者が死傷または第三者に損害を与えた事故。



平成28年度の事故について

・平成28年度は**44件**の事故が発生（労働災害：19件、公衆災害：25件）

・死亡事故は**1件**

【事故概要】 橋梁上部工のA1橋台～P1橋脚間の主桁下の吊り足場の組み立て作業中において、足場から約15m下に墜落し、作業員1名が死亡。

平成28年度 事故防止対策

九州地方整備局の工事事故防止目標：受発注者間連携による事故ゼロを目指して！

事故防止重点項目

- ① 建設機械との接触・工具等取扱による事故の防止
- ② 墜落・転落事故、飛来・落下事故の防止
- ③ 架空線・地下埋設物切断事故の防止

事故防止対策

- ① 現場内（発注者・受注者）の情報共有
- ② 作業手順書の作成・内容確認の徹底
- ③ 受発注者間の安全パトロールの実施
- ④ 受発注者間の意見交換会による事故撲滅

平成28年度の事故発生状況

平成29年3月31日時点

